

令和 6 年度第 5 回仙台市青葉区区民協働まちづくり事業評価委員会 議事要旨

日 時：令和 7 年 3 月 13 日（木）

13 時 00 分～16 時 00 分

場 所：青葉区役所 7 階会議室

出 席：青木委員長、小川副委員長、荒井委員、  
齊藤委員、白石委員、丹治委員

※過半数の出席により委員会成立

1 開会

2 挨拶 仙台市青葉区区民協働まちづくり事業評価委員会委員長 青木 ユカリ

3 議事

(1) 議事録署名人選定 荒井委員

(2) 令和 7 年度まちづくり活動助成申込事業の評価及び選考

① 一般社団法人芭蕉の辻まちづくりの会

(ア) 協議結果：助成事業として採択する。

(イ) 評価委員からの意見

- ・3 年目で、今までの活動をさらに広げる企画となっていることから期待される一方で、収入等の予算面での工夫が必要かと思う。
- ・地元の方々、地元の学校等を、もっともっと仲間にしていくことで、将来が明るくなるのではないかと思う。

(ウ) 助成額について

- ・助成額を 300,000 円とすることが妥当である。

② 一般社団法人～東北を明るくする～仙台ストリートピアノ協会

(ア) 協議結果：助成事業として採択する。

(イ) 評価委員からの意見

- ・2 年目で、設置場所の工夫や、実施先からの協賛などさまざまな広がりが期待できると感じた。
- ・「日常化」というキーワードを大切にされているが、イベントのみというイメージが強いため、長期間ピアノを置くことができる場所づくりの工夫が必要と感じた。

(ウ) 助成額について

- ・助成額を 346,000 円とすることが妥当である。

③ 特定非営利活動法人 水・環境ネット東北

(ア) 協議結果：助成事業として採択する。

(イ) 評価委員からの意見

- ・育成されたガイドの方々をどう活かして行くのか、2年目としての取組みが大切かと思う。
- ・もう少し広報に力を入れてもよいと感じた。

(ウ) 助成額について

- ・助成額を 140,000 円とすることが妥当である。

④ 関山街道フォーラム協議会

(ア) 協議結果：助成事業として採択する。

(イ) 評価委員からの意見

- ・活動内容が幅広く、数も多い。この状況をどう力を合わせて乗り越えていくのかが大事ではないかと感じた。
- ・社会教育施設や学校とのコラボをより進めていくことができると更に広がっていくのではないかと感じた。

(ウ) 助成額について

- ・助成額を 150,000 円とすることが妥当である。

⑤ みやぎに人形劇場をつくる会

(ア) 協議結果：助成事業として採択しない。

(イ) 評価委員からの意見

- ・個人の活動を応援したいという内容が強く出てしまっているように感じる。
- ・一般市民にとって、ハードルが高い内容に感じる。

⑥ 特定非営利活動法人 作並・新川地区活性化連絡協議会

(ア) 協議結果：助成事業として採択する。

(イ) 評価委員からの意見

- ・各事業を単体で行うのではなく、ストーリー化（マップとポストの連携など、ウォークラリーでの活用）が必要と感じた。
- ・クレソンの収入により、イベントが実施できるくらいの予算立てができてくると良いと思った。

(ウ) 助成額について

- ・助成額を 300,000 円とすることが妥当である。

⑦ 台原地区の防災を考える会

(ア) 協議結果：助成事業として採択する。

(イ) 評価委員からの意見

- ・市民発信のこのような課題解決の方法を探す事業、すばらしいと感じた。
- ・モデルケース化すればより行政の支援が受けられるものと期待する。
- ・取組みを進めるにあたっては、地域の関係団体とも連携しながら進めていくことが

望ましい。

(ウ) 助成額について

- ・助成額を 200,000 円とすることが妥当である。

⑧ 「お宮町」まちづくり協議会

(ア) 協議結果：助成事業として採択する。

(イ) 評価委員からの意見

- ・参加者も多く、事業も拡がりを見せている。自立できるための足がかりをつける事業展開が期待できると思った。
- ・養成講座が成果を上げることで、その実践の場が将来性を高めていくのではないかと考えた。

(ウ) 助成額について

- ・助成額を 320,000 円とすることが妥当である。

⑨ 特定非営利活動法人グッドニュース・プロジェクト

(ア) 協議結果：助成事業として採択する。

(イ) 評価委員からの意見

- ・団体としての強みや、ゴールの設定を見すえた学習会の企画をされていて、具体化出来ていると感じた。
- ・理解者、協力者を増やしていくことで将来性が増すように思う。

(ウ) 助成額について

- ・助成額を 96,000 円とすることが妥当である。

⑩ ダンスサークル サンライズ

(ア) 協議結果：助成事業として採択しない。

(イ) 評価委員からの意見

- ・ダンスの効果は期待するが、公益性が残念ながら感じられない。
- ・サークル型の活動という趣が強いので、まちづくりにつながるかどうか疑問だ。

⑪ 錦ヶ丘ママのにこにこマルシェ実行委員会

(ア) 協議結果：助成事業として採択する。

(イ) 評価委員からの意見

- ・今のままではなく、広報を見直すことで活動の拡がりにチャレンジしていくということがよく分かった。
- ・資金面や人的面について、もう少し広げて検討していくことで、将来性がアップしていくのではないかと考える。

(ウ) 助成額について

- ・助成額を 250,000 円とすることが妥当である。

⑫ 八幡町商店街ファンコミュニティ（八幡町商店会）

（ア）協議結果：助成事業として採択しない。

（イ）評価委員からの意見

- ・収支計画が不十分であり、内容の詳細や計画性が分かりづらいと感じた。
- ・正式に動き始めるまでの準備期間は、もっと時間をかけていく必要があるように感じた。

⑬ オレンジクラブ広瀬の杜

（ア）協議結果：助成事業として採択する。

（イ）評価委員からの意見

- ・地域を見守る仕組み、セーフティネットを市民が自ら考え、実現されようとしていて取組みがすばらしいと思った。
- ・参加者の費用負担も検討していくことは必要かと感じた。

（ウ）助成額について

- ・助成額を 100,000 円とすることが妥当である。

⑭ GARDEN of RIVER, SENDAI project

（ア）協議結果：助成事業として採択する。

（イ）評価委員からの意見

- ・地域の川岸を整備しながら、多くの方々と交流、あそび場を開かれるということで、地域課題解決の手法がおもしろいと感じた。
- ・「若者を巻きこむ」ことは大切かと思うが、具体的にどう広報して広げていくのか、もう少し提案が必要かと思った。

（ウ）助成額について

- ・助成額を 250,000 円とすることが妥当である。

⑮ 特定非営利活動法人ソワカ

（ア）協議結果：助成事業として採択しない。

（イ）評価委員からの意見

- ・イベントを実施することにより、地域コミュニティの活性化などにどのようにつながっていくのか見えにくいと感じた。
- ・悩み事相談と今回申請されたイベントや活動の関係性が分かりにくいと感じた。

⑯ 一般社団法人東北駆け込み寺

（ア）協議結果：助成事業として採択しない。

（イ）評価委員からの意見

- ・助成金を相談場所や居場所の改築、継続のための活動に使うのは趣旨に馴染まないのではないかと感じた。
- ・周辺店舗やステークホルダーに合意形成は取れているのか等が気になった。

⑰ かけこみ未来塾

(ア) 協議結果：助成事業として採択する。

(イ) 評価委員からの意見

- ・地域にこの様な場が作られることがとても重要だと感じる。
- ・実質的な会員を増やしていくことは、今後の運営にとって大切かと思う。

(ウ) 助成額について

- ・助成額を 288,000 円とすることが妥当である。

⑱ 杜の都のクラフトフェア実行委員会

(ア) 協議結果：助成事業として採択する。

(イ) 評価委員からの意見

- ・事業の実施内容や企画も良く練られていて、広く一般の方に周知できる効果も大きい事業だと感じた。
- ・マップについて、紹介する店舗からの広告料、協賛金のようなものも、検討すると良いかと思う。

(ウ) 助成額について

- ・助成額を 500,000 円とすることが妥当である。

⑲ 西公園プレーパークの会

(ア) 協議結果：助成事業として採択する。

(イ) 評価委員からの意見

- ・西公園を整備し、子どもの居場所として活用している団体が、今後も子どもたちの居場所を守れるよう期待したい。
- ・まずは周辺の小学校を対象に、という広報が確実とは思いますが、少しずつでも範囲が広がっていくことに期待したい。

(ウ) 助成額について

- ・助成額を 450,000 円とすることが妥当である。

⑳ 青葉通まちづくり協議会

(ア) 協議結果：助成事業として採択する。

(イ) 評価委員からの意見

- ・共感広告の意味合いとのこと、展開の可能性も含めて、アンケートなど web 活用しながら広範に巻き込んでいくことが必要だと感じた。
- ・青葉通としての統一したブランドは曖昧なところがある。ブランドイメージを定着させていく足がかりとなることに期待したい。

(ウ) 助成額について

- ・助成額を 350,000 円とすることが妥当である。

②① みやぎ子どもの文化研究所

(ア) 協議結果：助成事業として採択する。

(イ) 評価委員からの意見

- ・西公園の外あそびの中で、人形劇という児童文化が行われる、観られるという企画がとても地域とマッチしていると感じた。
- ・参加費の徴収について検討していけると、継続性につながるのではないかと感じた。

(ウ) 助成額について

- ・助成額を 200,000 円とすることが妥当である。

②② ほっこりほわほわ羊毛プロジェクト

(ア) 協議結果：助成事業として採択しない。

(イ) 評価委員からの意見

- ・藍の育成が委託になってしまうことで、どの団体の事業なのか不透明になってしまっているのではないかと感じた。
- ・藍染めと西公園との関連性が描けていないように感じられ、西公園で実施する必要性が低いのではないかと感じた。

②③ 特定非営利活動法人 都市デザインワークス

(ア) 協議結果：助成事業として採択する。

(イ) 評価委員からの意見

- ・ワークショップ、取材、冊子完成までがタイトに組まれているため、現実的なスケジュールに落とし込めると良いと思った。
- ・西公園の価値を高めることにつながる事業だと感じた。

(ウ) 助成額について

- ・助成額を 500,000 円とすることが妥当である。

(3) その他

4 閉会

以上の内容について、相違ないことを認めます。

署 名 人 \_\_\_\_\_

議長（委員長） \_\_\_\_\_